

授乳を介したHIV伝播のリスクは感染源への累積暴露と関連している

- 1日授乳した時のHIV感染リスクは非常に低い（確率は0.00028/日）¹。
- 数カ月から数年間授乳するとリスクは累積する²。
 - 感染予防対策を講じなければ、HIV感染妊婦から出生した乳児の5～20%が母乳を介して感染する。
- 授乳中の感染リスクは母乳中のHIV粒子とHIV感染細胞の濃度と関連しているが、母乳の分泌時期によって遊離HIVおよびcell-associated virus 伝播の頻度が異なるか否かは明らかになっていない。
- 米小児科学会は、母親がHIV感染者である場合、その血中HIV RNA量や母親に対する抗レトロウイルス療法の有無にかかわらず、乳児に母乳を与えないよう推奨している³。

1. Richardson BA, et al. *J Infect Dis.* 2003;187:736-740.

2. WHO. HIV transmission through breastfeeding 2008.

3. Committee on Pediatric AIDS. *Pediatrics.* 2013;131:391-396.